

研究構想図

豊島区立朋有小学校

<生きる力の育成>

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得
- ・思考力・判断力・表現力
- ・主体的な学習態度

<区学力調査による実態>

- ・全体的に「数学的な考え方」の問題が苦手である。
- ・現4年は区との差が-0.2、現5年は8.1と一から十に転じていて。現6年は-7.2と区との差があり、3年から縮まらない

<学校教育目標>

- ・にっこりあいさつ
- ・はっきりすてきなことば
- ・やる気いっぱい心ひとつに

児童が主体的に学び、学習する

喜びを分かち合う力をもつ

<児童の実態と育てたい力>

- ・書くことにより、考えを定着させたり、広めたりできるようになつたが、表現力の差が課題である。
- ・数学的な思考力・表現力

<学習指導要領の理解>

- ・自ら学ぶ意欲や態度を育てる
- ・日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てる

<目ざす児童像> ○見通しをもち筋道を立てて考えを表現できる児童

低 具体物を用いた活動などを通して、自分の考えを表現できる児童

中 多様な表現方法を用いて、自分の考えをもち、よりよい考え方を見つけ表現できる児童

高 多様な表現方法を用いて、自分の考えをもち、学び合いを等して考えを深め表現できる児童

竹の子学級 検討中

<研究主題>

「主体的な学びを目指した算数学習指導」

—問題解決的な学習の授業づくり—

<研究仮説>

児童の表現にある「考え方」を関連付ける指導を工夫すれば、数学的な思考力・表現力を育てることができる。

<研究のねらい>

児童の「考え方」を関連付けることを通して、数学的な思考力・表現力を育てる指導の工夫を明らかにする。

<研究方法>

【調査研究】・昨年度の区学力調査結果分析、「算数に関するアンケート」を作成・実施し、児童の実態を把握する。検証授業後、児童の意識の変容を把握する。

【実践研究】・集団検討場面において「考え方」を関連付ける指導の工夫を行う。

<研究内容>

◇「考え方」を関連付ける指導の工夫

- ・児童が興味・関心を引くような教材、場面の設定
- ・自力解決の為の見通しのもたせ方と支援
- ・「考え方」を関連付ける指導過程 ※集団検討場面の「考え方」の整理・深化
- ・「考え方」の共通点と相違点がわかるようなノート活用